

所管課		総合政策部秘書課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第5章 自律協働都市			04 行財政運営			01 計画的な行政運営のための仕組みを構築する									
事業：秘書事業													整理番号	0405		
目的	市長の公約実現のため、市長及び副市長の職務の円滑な遂行に資する。															
目標	市長及び副市長の職務が円滑に遂行される。															
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		3,510		コスト情報・評価	総コスト（千円）		17,234		総合評価 B 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		3,510		内訳	事業費		3,510		効率性		A			
		国庫支出金		0			人件費		13,724		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0		市長及び副市長の円滑な職務遂行を補助した。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		154							
							世帯あたり(円)		365							
	貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	市長及び副市長の職務が円滑に遂行された。									
今後の方向性	引き続き、市長及び副市長の円滑な職務遂行が図られるよう日程調整・渉外等を行っていく。															

事業 優先順位		1	細事業:秘書事業				整理 番号		01			
目 的		市長公約の実現に向けて、市長及び副市長の職務の円滑な遂行を補助する。										
目 標		市長及び副市長の職務が円滑に遂行される。										
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	昭和47年度以前	根拠 法令							
事業費・財源	財源内訳			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 参考			平成25年度	平成24年度	比 較
		事業費（決算額）(千円)		3,510	3,281	229		総コスト（千円）		17,234	28,277	-11,043
		一般財源		3,510	3,281	229		事業費		3,510	3,281	229
		国府支出金		0	0	0		人件費		13,724	24,996	-11,272
		地方債		0	0	0		公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0	0		一人あたり（円）		154	250	-96
				0				世帯あたり（円）		365	600	-235
				0				職員数（人）		1.80	3.15	-1.35
								再任用職員数（人）		0.00	0.00	0.00
今後の方向性		引き続き、市長副市長の円滑な職務遂行が図られるよう、日程調整・渉外等を行っていく。										
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市長・副市長 3名							
	A	A	B									

事業：秘書事業

1. 秘書事業

「安全・安心・安定した緑と笑顔のあふれるまち」の実現に向けて、市長及び副市長の職務の円滑な遂行を補助した。

細事業：秘書事業

1. 秘書事業

「安全・安心・安定した緑と笑顔のあふれるまち」の実現に向けて、市長及び副市長の職務の円滑な遂行を補助するため、担当部署との協議調整を行い、施策の推進を図った。

(1) 市政アドバイザー※の活用

市長等が市政全般における政策課題及び重要事項について、必要に応じて、それらの課題に関して識見を有する市政アドバイザーに依頼し、提言または助言をいただき、施策の推進を図った。

※ 市政アドバイザー

… 市長等が市政運営に活用するため、環境・教育・経済・観光・協働・危機管理の各分野において、優れた見識を有する者で、市長が指名する者。平成 22 年度に設置し、現在 6 名の市政アドバイザーを指名している。

〈市政アドバイザーの氏名、分野及び肩書き〉

氏 名	分 野	肩 書 き
岡本正志 氏	環境	京都教育大学名誉教授
石原和幸 氏	環境	ランドスケープアーティスト
高木雅行 氏	教育	元大阪大学准教授
辰野 勇 氏	経済・環境・観光	株式会社 モンベル 代表取締役会長
山崎 亮 氏	協働	コミュニティデザイナー
紅谷昇平 氏	危機管理	神戸大学大学院特命准教授

〈活用実績〉

紅谷昇平 氏 「災害対応における自治体トップの役割」というテーマで、災害対策本部での課題と運営方法及び市長（災害対策本部長）の役割と課題について提言をいただいた。

(2) 市交際費の執行

第 4 次行財政改革大綱の基本方針に基づき、交際費の支出内容を公開し、交際費の執行状況の透明性を高めるため、平成 25 年 10 月 1 日付けで「河内長野市交際費の支出基準等に関する要綱」を定めた。

要綱に従い、市政の円滑な運営を図るため、市を代表して外部との交渉（渉外）や慶弔などに要する経費として、下記のとおり、必要最小限の範囲で交際費を執行した。

〈交際費の執行状況〉

慶 祝	弔 慰	会 費	賛 助	そ の 他	合 計
268,516 円	114,750 円	174,000 円	19,786 円	0 円	577,052 円
52 件	13 件	18 件	4 件	0 件	87 件